

農業普及だより

No.345 平成24年1月1日発行

知多農林水産事務所農業改良普及課(農業普及指導センター)

半田市出口町1-36 (0569) 21-8111



新年のごあいさつ



農業改良普及課長 野村 芳江

新年を迎え、皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は農業改良普及と事業推進にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は東日本大震災、原発事故、長引く不況・円高などで日本中に自信喪失ムードが漂う一方で、家族や地域の「絆(きずな)」が見直され、

TPP論議、人口70億人突破など、農業・農村の新たな変動を予感させる年でもありました。

そうした中で、担い手の育成、産地収益力の向上、環境保全型農業、活力ある地域づくり等を皆様方のご協力のもとで進めて参りましたが、特に、新規就農者の28名確保、飼料用稲の利用拡大及び地域内耕畜連携システムの進展は今後の知多農業を考える上で大変明るい展望となり、皆様に深く感謝申し上げます。

さて、本年は「壬辰(みずのえたつ)」、六白金星。変化の多い年になりそうです。

「禍転じて福となす」、復興元年、「希望」を持ってチャレンジしたいものです。

農業改良普及課は、本年も「担い手育成・技術普及」を基本に、経営高度化、革新技術の導入、6次産業化等を重点的に進め、知多地域の農業活性化や景気拡大につながるよう精一杯頑張りたいと存じます。どうかよろしく願いいたします。

農業経営士・青年農業士・農村生活アドバイザーが認定されました

平成23年11月22日に農業大学校(岡崎市)で認定式が開催され、愛知県で総勢66名、知多地域から9名が新たに認定されました。当日は、小川副知事から認定証書が授与され、また、青年農業士新規認定者を代表して竹内健統氏(知多市)が、フキの消費拡大への意気込みなどについて爽やかにあいさつされました

農業経営士

澤田庄蔵(南知多町)露地野菜
千賀英矢(美浜町) 花き

青年農業士

市野敦紳(半田市)施設野菜
小西優作(常滑市)畜産
富田将司(東海市)花き
富田昌秀(東海市)施設野菜
竹内健統(知多市)施設野菜

農村生活アドバイザー

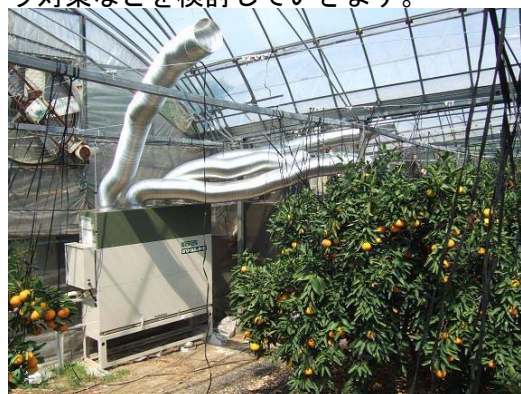
花井恵美子(大府市)畜産
松原良子(大府市)施設野菜
(敬称略)



認定式

ハウスミカン栽培、 ヒートポンプ導入 14 戸に！

ハウスミカン栽培農家では、生産コストの削減や環境に配慮するため、ヒートポンプの導入が進んでいます。管内のヒートポンプ導入農家は 7 戸あり、今年度新たに 7 戸が導入しました。今後も事例報告会などを開催し、設置方法や温度ムラ対策などを検討していきます。



「知多農村女性のつどい」開催



「知多農村女性のつどい」が、農村生活アドバイザー、農村輝きネット・ちた、JA 女性部など 92 名が参加して開催されました。当日は、女性の仕事や健康・栄養に関する講演会と、各組織の活動発表が行われました。今年度で 11 年目を迎えるこのつどいは、貴重な情報交換や連携強化の場となっています。

青年農業士が半田農高で講義

青年農業士会は、後継者育成や地域農業への理解を図るため、毎年、半田農業高校の学生を対象に講義を行っています

今年度は、青年農業士会正副会長 2 名が 2 年生 120 名に対して、春から準備してきたブドウの農作業や直売所などのスライドを示しながら、自らの農業経営や農家生活などについて話しました。



知多デンドロ研究会HP開設



知多地域のデンドロビウム生産者 12 戸で組織する「知多地域デンドロ研究会」は、栽培技術の向上や販売促進などを目的に設立されました。研究会では、販売促進用のカードやポスターの配付に加えて、このたびホームページ (<http://chitadendro.blog.fc2.com/>) を開設しました。今後、活動報告や花持ち試験の結果なども順次公開を予定しています。